

スライド集

〔知働化研究会誌第2号〕

知働化研究会

開会のご挨拶：大槻 繁（知働化研究会運営リーダー）



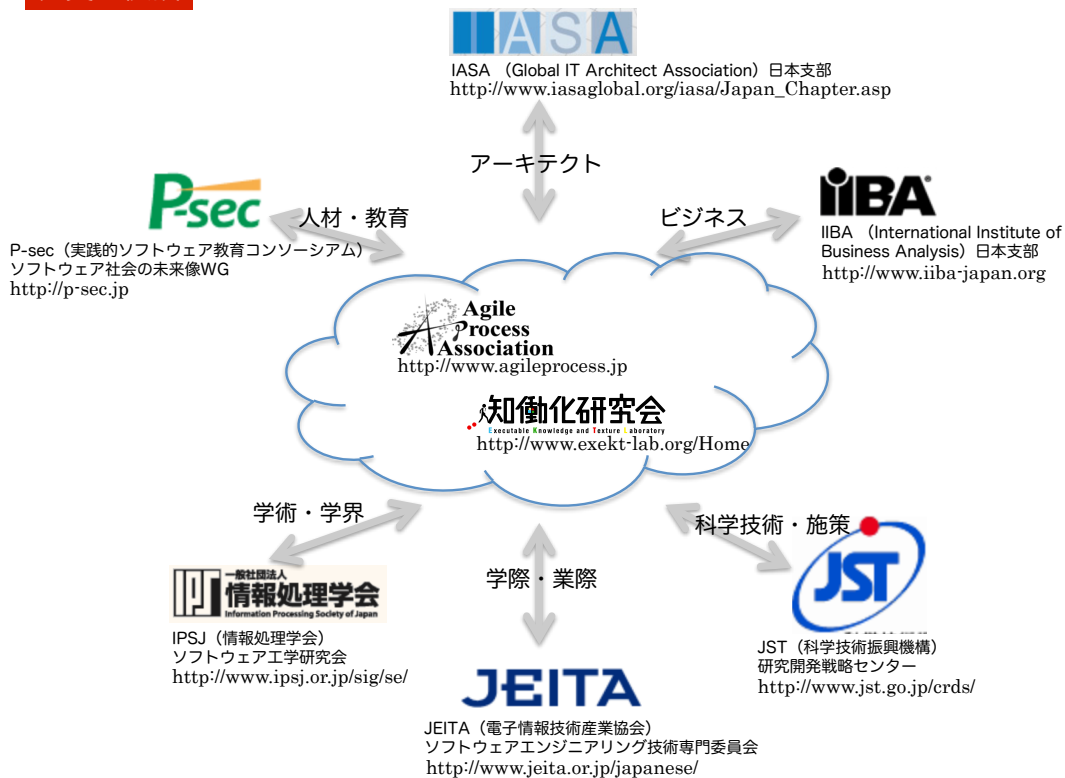
知働化フォーラム2015

3月5日（木曜）横浜市開港記念館

ソフトウェアの未来をつくる

Chidouka Open Forum 2015, Mar.5
Shigeru Otsuki

協賛・後援





知働化研究会

アジャイルプロセスの次にくる
新たな世界を考える

人働説から知働説へ



知働化研究会は、アジャイルプロセス協議会のWGとして、2009年6月に設立されました。
コンセプトリーダー：山田正樹氏（メタボリクス社）
運営リーダー：大槻繁、現在メンバー数24
<http://www.exeht-lab.org/>

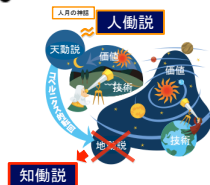
2015年度以降の活動方向(メンバ募集)

知働化研究会のゆくえ

一流・第一線・最先端の
学者・実践者・プロフェッショナルの考えを
バランスよく取り込み化学反応を起こす

ソフトウェア社会の未来を描くこと
(未来社会におけるソフトウェア)

足跡



次世代の
中心課題?

思考(知の方法論)
人材(職種・役割)
世界(価値観)

社会
仕掛け
コミュニケーション

哲学
思想
コンセプト

知働化フォーラム2015

天井の高さと、
イベントの質は比例する

料理の美味さと、
コミュニケーションの質は比例する

フォーラムプログラム

《第1会場（1号室）》 レクチャー・パネル		《第2会場（6号室）》 ワークショップ	
9時	9:30 開場（受付開始）		
10時	開会		
11時	L1 知働化最前線 山田正樹 （知働化研究会コンセプトリーダー）		
12時	L2 アーキテクチャ主導の企業システム 中山 嘉之（Iasa日本支部理事） ワークショップ導入（高柳 謙）		
13時	お昼やすみ	トラック1	トラック2
14時	L3 地球規模のクラウド競争を決める 技術とは何か 萩原正義（米国Microsoft Corporation）	WA1 よい道具と よい職人 高橋雅宏	WB1 ダイバーシティ 上田雅美 （アネゴ企画）
15時	L4 基礎情報学から見たソフトウェアの未来 西垣通（東大名誉教授） （羽生田栄一コーディネーション）	WA2 おもてなし 塩田英二 （TIS）	WB2 抽象化 プログラミング 松田裕幸
16時	ひとやすみ	トラック3	
17時	L5 工業化の負債からの脱却 濱勝巳（APA会長）	WA3 河の流れのようなWS 本橋正成（東工大）	WB3 インフラシステム 大島啓二（元日立）
18時	P1 パネル：ソフトウェアの未来 モデレータ：大槻繁 （知働化研究会運営リーダー） パネラー：宗雅彦（サイクス） 林衛（ITイノベーション） 上原誠（IPL）、榊原彰（IBM）	WC1 ライフデザイン 川添真智子 （前IIBA, ユニファ）	WC2 意識x認識x知識x常識 前野公孝
19時		WC3 次世代ソフトウェア 社会の大問題 新谷 勝利	

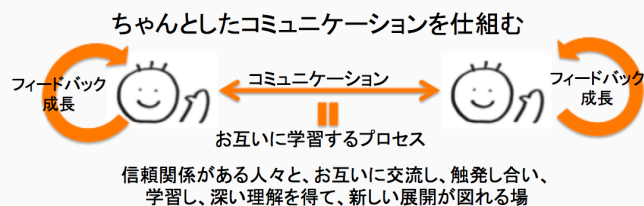


参加登録者数 76名
懇親会参加者数 33名

19:30 懇親会開始（中華街近辺を予定）

フォーラムプログラム

《第1会場（1号室）》 レクチャー・パネル		
9時	9:30 開場（受付開始）	
10時	開会	
11時	L1 知働化最前線 山田正樹 （知働化研究会コンセプトリーダー）	←ソフトウェアによる世界の作り方のトレンド
12時	L2 アーキテクチャ主導の企業システム 中山 嘉之（Iasa日本支部理事） ワークショップ導入（高柳 謙）	←ITアーキテクチャ主導のシステム化
13時		
14時	L3 地球規模のクラウド競争を決める 技術とは何か 萩原正義（米国Microsoft Corporation）	←クラウドを裏で支えている仕組みと方向性
15時	L4 基礎情報学から見たソフトウェアの未来 西垣通（東大名誉教授） （羽生田栄一コーディネーション）	←人間の生命的・社会的局面と関係性の新たな観点
16時		
17時	L5 工業化の負債からの脱却 濱勝巳（APA会長）	←つづることに呪縛されていることからの解放
18時	P1 パネル：ソフトウェアの未来 モデレータ：大槻繁 （知働化研究会運営リーダー） パネラー：宗雅彦（サイクス） 林衛（ITイノベーション） 上原誠（IPL）、榊原彰（IBM）	←知の二極化と新たな職種の誕生に向けて
19時		



知のフリマ

それぞれの人々が日頃から取り組んでいることを持ち寄って
知を自由（Free）に交換する場

トラック1

WA1 よい道具と
よい職人
高橋雅宏

WA2 おもてなし
塩田英二
(TIS)

WA3 河の流れのようなWS
本橋正成（東工大）

トラック2

WB1 ダイバーシティ
上田雅美
(アネゴ企画)

WB2 抽象化
プログラミング
松田裕幸

WB3 インフラシステム
大島啓二（元日立）

トラック3

WC1 ライフデザイン
川添真智子
(前IIBA, ユニファ)

WC2 意識×認識×知識×常識
前野公孝

WC3 次世代ソフトウェア
社会の大問題
新谷 勝利

P1 パネルディスカッション

ソフトウェアの未来をつくる

本フォーラムの全体テーマとして「ソフトウェアの未来」を掲げています。一連の講演・ワークショップでは、ソフトウェアの未来を見据えたさまざまな考え方が示されたことでしょう。本パネルでは、パネラーの方々と討議しながら、問題意識を共有し、今後の方向性について探索してみます。現状のソフトウェア業界の呪縛から脱し、次の一步を踏みだすきっかけを作りたいと思います。

<モデレーター>

知働化研究会運営リーダー
株式会社 代表取締役
知働化研究会運営リーダー
大槻 繁

<パネラー>

株式会社サイクス 代表取締役
宗 雅彦 氏

株式会社アイ・ティ・イノベーション 代表取締役
林 衛 氏

株式会社アイ・ピー・エル 取締役
上原 誠 氏

IBM Distinguished Engineer
榊原 彰 氏

呪縛

現状のソフトウェア(業界)の呪縛
我々は何に呪縛されているのだろう？
本当の問題はどこにあるのだろう？



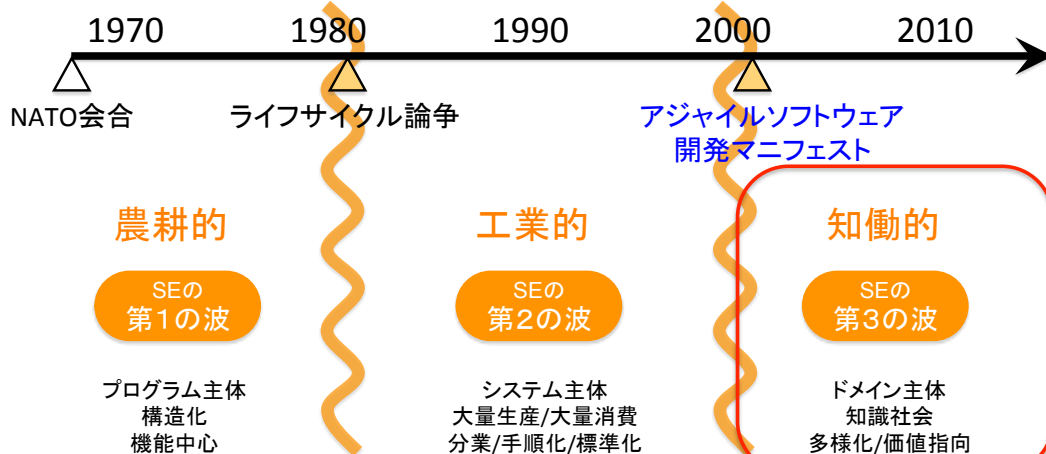
みらい

新たな世界を描く
次の一步を踏みだすきっかけは？
どういう手を打っていくべきか？

L5 工業化の負債からの脱却
濱勝巳 (APA会長)

呪縛

ソフトウェアエンジニアリングのあゆみ：第1～3の波



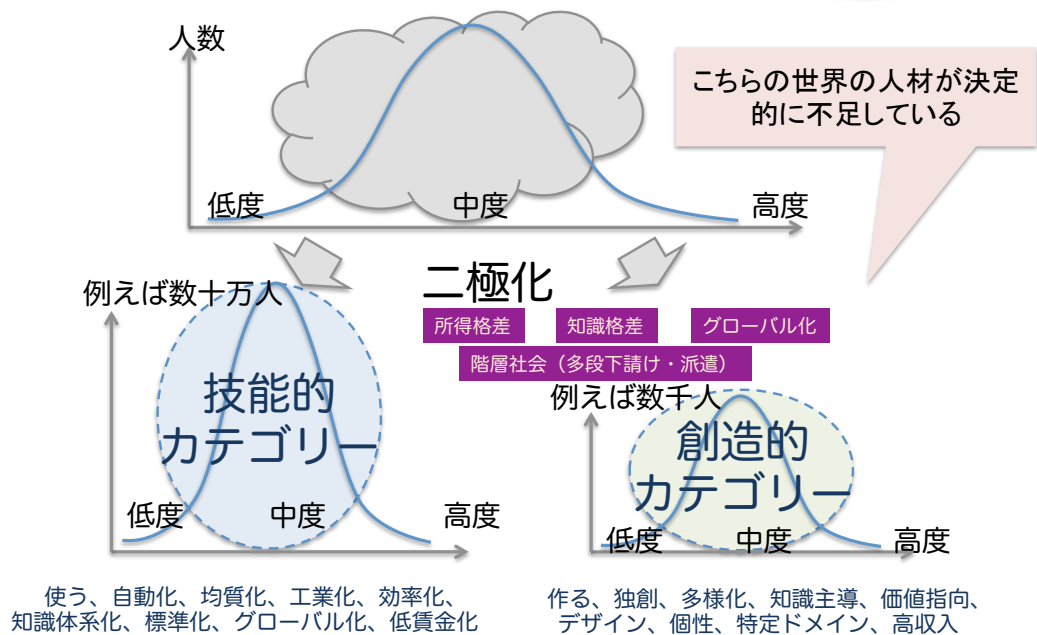
アルビン・トフラーの『第三の波』で提示されたパラダイムを、ソフトウェアの世界にあてはめてみました。

時代は「第3の波」なのに、「第2の波」に呪縛されている

= 工業化の負債

P1 パネル：ソフトウェアの未来
 モデレータ：大槻繁
 (知働化研究会運営リーダー)
 パネラー：宗雅彦 (サイクス)
 林衛 (ITイノベーション)
 上原誠 (IPL)

みらい



Agile Process Association 知働化研究会
 Executable Knowledge and Texture Laboratory

知働化フォーラム2015

ご静聴・ご参加 ありがとうございました

